



館林市報道資料

令和7年10月30日

<p>表題</p>	<p>市民センタートライアルサウンディング事業 ～菊竹清訓とまち・学生・未来～ の実施について</p>
<p>内容</p>	<p>市が市民センターの活用可能性及び市場価値の把握を目的として実施しているトライアルサウンディング事業の一環として、トライアル事業者、大学等による館林市市民センター（旧館林市庁舎）の利活用イベントを実施します。</p> <p>日 時：令和7年11月23日（日）11時00分～17時00分 場 所：館林市市民センター</p> <p>【1階】 ・物販・ギャラリー展示（東毛建築リサーチ研究所主催）</p> <p>【3階】 ・記憶の中にだけ残るまちなか散歩（（一社）館林アーバンデザイン協力） ・旧館林市庁舎写真展示（（公財）窓研究所協力） ・建築科の生徒作品展示（群馬県立館林商工高校建築科協力）</p> <p>【5階】 ・旧館林市庁舎模型展示、参加型ワークショップ、館内スタンプラリー（工学院大学建築学部大内田研究室主催） ・パネルディスカッション「メタボリズム建築とまちなか再生」（協力：文化庁国立近現代建築資料館、合同会社 taat、工学院大学建築学部大内田研究室、（一社）DOCOMOMO Japan、東毛建築リサーチ研究所）</p> <p>※ 各イベント内容は変更となる場合があります。</p> <p>➤ 参加費 無料 ➤ 申込み 当日会場へ</p> <p>※参加型ワークショップは、下記又はチラシ記載の申込フォームから事前申込みが必要です。（小・中学生対象、定員15人（先着順））</p>   <p>（申込みフォーム）</p>
<p>本件の 問合せ先</p>	<p>都市建設部 都市計画課 都市再生推進係 0276-47-5150</p>

# 市民センタートライアルサウンディング事業 ～菊竹清訓とまち・学生・未来～

# 11.23

2025



時間

11:00～17:00

雨天決行  
荒天中止

会場

館林市市民センター

東毛建築リサーチ研究所

物販・ギャラリー展示

群馬県立館林商工高校 建築科

建築科の生徒作品展示

(公財)窓研究所 撮影

旧館林市庁舎写真展示

(一社)館林アーバンデザイン

記憶の中にだけ残る  
まちなか散歩

工学院大学建築学部 大内田研究室

①旧館林市庁舎模型展示 「建設当時の模型を見てみよう」

②参加型ワークショップ「館内で小さな暮らしを探してみよう」  
※参加申込みは、右記QRコードから(小・中学生対象) →

③館内スタンプラリー 「スタンプを集めて建物を知ろう」



パネルディスカッション「メタボリズム建築とまちなか再生」

【コーディネーター】文化庁国立近現代建築資料館 主任建築資料調査官 橋本 純 氏

【パネラー】※五十音順

工学院大学建築学部建築デザイン学科 教授

一般社団法人DOCOMOMO Japan 事務局長

合同会社taat(菊竹事務所元所員) 代表

東毛建築リサーチ研究所 代表

大内田 史郎 氏

玄田 悠大 氏

塚本 二郎 氏

丸山 達也 氏

※内容等は  
変更となる場  
合があります

主催

東毛建築リサーチ研究所・工学院大学建築学部大内田研究室・館林市

協力

文化庁国立近現代建築資料館・一般社団法人DOCOMOMO Japan・合同会社taat  
群馬県立館林商工高校建築科・公益財団法人窓研究所・一般社団法人館林アーバンデザイン

問合せ

館林市都市計画課 TEL :0276-47-5150 Mail:toshikei@city.tatebayashi.gunma.jp

# イベントタイムスケジュール

※各イベントの時間・内容は変更となる場合があります

## 館林市市民センター 令和7年11月23日(日)

場所		時間	11:00~	13:00~	16:00~	17:00
1階	正面入口		館内スタンプラリー 「スタンプを集めて建物を知ろう」 (★マーク箇所:スタンプあり) ★			
	トライアルスペース		東毛建築リサーチ研究所 物販・ギャラリー展示			
3階	第三研修室		群馬県立館林商工高校(建築科)「建築科の生徒作品展示」			
	ホール		公益財団法人窓研究所撮影「旧館林市庁舎写真展」 ★			
5階	講堂		模型展示 「建設当時の模型を見てみよう」			
			ワークショップ 「館内で小さな暮らしを探してみよう」	パネルディスカッション		
屋上			屋上の特別開放 ★			

### 会場案内

住所：群馬県館林市仲町14-1

市民センター駐車場、  
館林税務署東側駐車場が  
ご利用いただけます(無料)

イベント最新情報は  
こちらから→

